

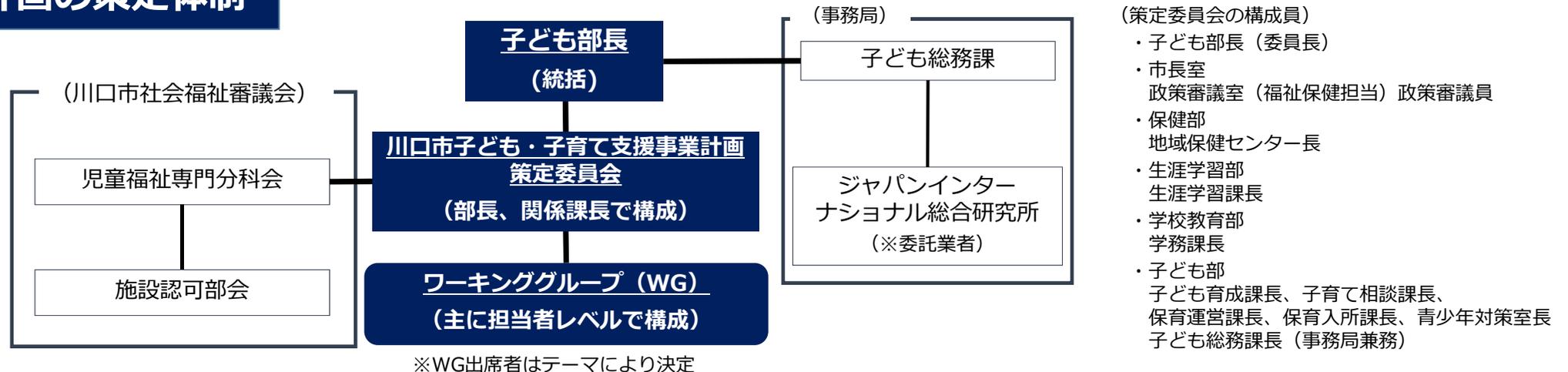
調査の概要

- ・「川口市子ども・子育て支援事業計画」を平成31年度中に改訂することから、その基礎資料となる子ども・子育て支援に関するサービス等のニーズ調査および推計を行うための実態調査を行う。
- ・「第2期子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たっては、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みや提供体制の記載にとどまらず、子どもの年齢や親のライフスタイルに応じた「川口の子ども・子育て支援のモデル」の提示を目指す。

調査票の作成に当たって

- ・前回（5年前）との比較を行う観点から、基本的には前回の調査票の内容を踏襲する。
- ・8月に国から発出された「手引き」をもとに設問を追加したほか、多様な保育ニーズや小学生の放課後の過ごし方などについて、市独自に設問を追加している。

計画の策定体制



調査対象及び方法

- ・就学前の子どもを持つ保護者 3,800人 (※前回調査と同様)
- ・小学1～6年生の保護者 3,100人 (※放課後児童クラブの利用対象が小学6年生となったため、調査対象を拡大)
- ・調査票を郵送で配布し、郵送で回収する方法で調査を行う。調査票の配布は10月末を予定。